



小郡市立大原中学校だより

大為小積



令和3年神無月1日

第15号

校長 矢野 晴一

学校教育目標:「自ら考え、自ら判断し、自ら行動しようとする子どもの育成」※「考動」

「不安! あせり! でも、私たちは走る・跳ぶ・投げる・・・」

～ ブロック新人陸上競技大会 開催 ～

9月20日(月:敬老の日), 台風が過ぎ去った秋晴れの空の下, 夏の大会に続いて本校でブロック新人陸上競技大会が開催され, 17名の子どもたちが出場しました。結果は, 表の通りです。

種目	結果			
100M走	優勝 1年	2位 2年	4位 2年	
800M走	優勝 2年	1年	3位 1年	4位 2年
1500M走	優勝 2年	3位 1年		
走幅跳	優勝 2年	2位 1年		
4×100MR	優勝 2年	2位 2年		

ほとんど練習ができませんでした。自主練習も制限されました。それでも子どもたちは、決して投げ出さず、自分にできることを見出しながらコツコツと努力を重ねて当日をむかえました。その姿は、まるで子どもたちが「**負けるものか!**」とメッセージを発信しているようにみえました。

なお、本大会上位入賞者は、9月29日(水)に久留米市陸上競技場で開催された筑後地区大会に出場しました。これからも、応援をよろしくお願いいたします。

「今、あなたの心に届ける言葉!」 2年ぶりの主張大会 開催

9月27日(月), 28日(火), 校内がたくさんの感動につつまれました。全校生徒一人一人が自分の思いや考えを伝える学級主張大会が行われました。

緊張して少し小さな声になってしまったり、思いがあふれてきて声をつまらせたりしながら、みんな今の自分を精いっぱい表現することができていました。この学級主張大会を経て代表が選出され、学年主張大会、校内主張大会へとステージが進んでいきます。

何よりも、私は発表者の勇気を支えるまわりのみんなの聴く態度のすばらしさに心が震えました。まさに「**受けとめてくれるみんながいるから言える**」のだと思います。

「**自分の考えや思いを言葉で届ける勇氣**」と「**仲間の思いを真剣に受けとめる温かさ**」を校風としてつくりあげている子どもたちに大きな拍手を送ります。

ことのはに あふれる思い つめこんで
届けた心 明日へとつなぐ 晴一

「できることを精いっぱい！」 中体連ブロック新人大会 予定

明日、10月2日(土)、**うきは市・小郡市三井郡中体連ブロック新人大会**が開催されます。

新チームとなってから、ほとんど練習できない状況が続きました。それでも、**子どもたちは、できることを考えながら精いっぱい**の日々を過ごしてきました。それぞれの部活動の大まかな試合日程は下記の表の通りです。

なお、詳細につきましては、各部の顧問にお尋ねください。

部活動名	会場	時間	対戦相手
野球	小郡球場	8:30 11:30	宝城中 小郡中
ソフトボール	うきはスポーツアイランド	9:00 12:10	大刀洗中 小郡中
バレー男子	うきはアリーナ	15:20	三国中
バレー女子		10:20 11:30	宝城中 浮羽中
バスケ男子	大刀洗中	10:05 12:45	三国中 浮羽中
バスケ女子	大刀洗勤労者体育センター	10:05 12:45	吉井中 浮羽中
テニス男子	小郡市運動公園	9:00～ 開始	7校による団体戦
テニス女子			
卓球男子	小郡市体育館	8:30～	小郡中 大刀洗中
卓球女子		個人戦 開始	浮羽中 小郡中
サッカー	船越運動公園	9:50 11:30	浮羽中 吉井中
剣道	三国中	9:15	団体戦から個人戦



「健闘をたたえる！」 筑後地区新人水泳大会・福岡県新人水泳大会

夏休み後半から、一足早く中体連新人水泳大会が行われました。8月20日(金)に筑後地区大会、そして、9月4日(土)に福岡県大会が行われました。本校から**1年生の さん**が出場した背泳ぎにおいて、**筑後地区大会(100M 5位, 200M 4位)**で上位入賞を果たし、福岡県大会に出場しました。

練習もままならない状況の中で、自らの目標に向けて人知れず努力を重ね、力を尽くしてくれた岡さんの健闘を称えます。

「読書の秋！ 子どもたちは本が大好き・・・！」 ポップづくり講座

9月22日(水)、講師として片山茂さんと図書館支援センターのみなさんをお迎えし、情報委員会の子どもたちが「**ポップ**」(お気に入りの本の魅力を伝えるための紹介カード)づくりにチャレンジしました。子どもたちは、みんなに紹介するためのポップを本当に楽しそうにつくっていました。なお、**作品は、文化発表会で展示します。**

これから「**読書の秋**」をむかえます。子どもたちの読書活動がますます推進されることを願っています。



小さいけれど大きな感動 その15 「台風のあとに思う・・・」

9月17日(金)、台風14号の接近にともない、学校が臨時休校となりました。強い風が吹き荒れると、校庭の木々の枝が折れて、飛び散ってしまいます。

四日間の休日を経て、21日(火)を向かえましたが、何事もなかったように通常の学校生活が営まれています。おそらくきっと誰かが、枝を拾って集めたり、掃除をしたりしてくれたのだと思います。

同様のことは、町の中や私たちの身の回りによくあるのではないのでしょうか。**私たちの知らないところで誰かが「みんなのために・・・」と汗をかいてくださっているのです。**

そのことを考えると、**感謝の気持ち**を抱くとともに、私たちも私たち自身も**日常生活のあり方を考えて**行動しなければと背筋が伸びる思いになりました。

